

激動の時代。私たちは何を携えて進むのか。日本文化の源流「京都」から発する清新なメッセージが、京都滋賀、日本、世界の進むべき指針を問いかけてます。



◎ベニシア・スタンリー・スミス
 イギリス・ケドストンホール生まれ。1969年にインドで瞑想を学び、71年に香港を経て来日。東京、岡山で過ごしたのち、78年より京都で英会話学校を開校した。ハーブ研究者として活躍。96年からはハーブガーデンを設けた大原の古民家で生活している。

ベニシア・スタンリー・スミス
 ハーブ研究者

歩いて、見つけて、養って

インドにいたころ、もっと東へ行ってみたいと思ってたどり着いた日本。最初は船で鹿児島に着き、そこから首都・東京へ行って驚きました。「これが日本の？」と。たまたま京都に住んでいる知人から、京都のほうが日本らしいと聞いて訪れたのが、移り住んだきっかけです。私の曾祖父は明治時代の東京に来たことがあり、幼いころ見た写真の光景が、大原にはまだ残っているような気がしました。

私が生活の中で心がけているのは、「歩く」ということです。京都にはコンパクトなまちで、歩きやすく面白く、愛読書である「宮本武蔵」や「平家物語」の世界をすぐそこに感じることができ、たとえば一乗寺へ行けば、ここで吉岡一門と闘ったんだとか、いしえの時代に思いをはせることができます。

さらに京都を知るために、一度は京都一周トレイルを歩き通してみたいです。盆地を囲む山々の尾根をつたいて、伏見から比叡山を経て大原、鞍馬、そして北山から高雄、清滝、嵐山から苔寺まで至る約70キロメートルのルート。途中には、京都ならではのさまざまな歴史や伝説の説明板があつて興味をそそられ、道標を見て「こんなところにつながっているんだ」という発見も。そして山々の頂から見下ろすと、盆地である京都の立地や町並みがよく見えて感動します。京都にはお寺や神社がたくさんあり、「あそこは○○寺かな？」と考えたり、寺社や公園の緑が見えてとてもきれいです。近隣のまちとのつながりも広がって、より広い視野でのイメージもわきます。

健康の面からも、歩くことは心と体を養う基本でしょう。人は、坂を登るような息が荒くなる運動をしていると、脳細胞が増えるのだそうです。歩いて体力をつけておけば、病気にもかかりにくくなります。また、歩きながらいろいろなことを考えるうちに、クヨクヨするのはつらいと気付いたり、自分に必要なものも見えてきます。私は大原でハーブのことを教えていますが、ハーブを飲んだからといって健康になるわけではありません。本当に健康な生活を望むなら、歩くことです。まだ足腰が丈夫なうちから歩いておくと、年を取ってもはつらつと暮らせます。大原のおばあちゃんたちは、80歳を過ぎて元気がいっぱい。若いころはずいぶん苦労なされたんでしようが、そのおかげですと元気に話さないでいられるのだと思います。一度しかない自分の人生も急ぎすぎず、地に足をつけて、歩くような速度でゆっくり生きていきたいと願っています。



京都新聞創刊130年

企画・制作＝京都新聞COM計画部

シリーズ7
 低炭素社会での
 100年住宅の暮らし

ゼロの100年住宅で

低価格で高品質、安心をつなぐ厚管理の住宅

一般に、ローコストの住宅は、価格は安いけれど、大手住宅メーカーに比べてアフターサービスや品質、性能、デザイン面で劣ると言われてきました。しかし、時代は「低価格でも高品質の住宅」が求められる方向に向かいつつあります。ゼロは、京都という街で育てたオリジナルのノウハウにより、低価格で高品質な住宅を実現しています。また、構造50年保証、定期点検、住宅履歴書などをご用意し、お客様がいつでも安心していただける住宅管理システムを構築しています。

長く住み続けることを想定した隠れた工夫

木造住宅にとって大切なことは、適正な寿命をまっとうできるように品質よく施工すること、きちんと維持管理をすることです。「隠れ雨漏りが起こらない工夫」「シロアリから木部を守る工夫」「軸組みが空気に開放される工夫」「計画的な管理・補修ができる体制と、それらがしやすい工夫」などにより、ゼロの100年住宅は、お子様やその次の世代まで住み継いでいただける住宅となっています。

省エネルギーに貢献するエコな暮らし

長い間、イギリスやアメリカと比べて、日本の住宅は極端に寿命が短いと言われてきました。しかし、時代は「スクラップ&ビルド」から「ストック」社会へと大きく転換しようとしています。ゼロの100年住宅は、木造にこだわり、高品質・厚管理により住宅の寿命を延ばすことで、地球環境に貢献するエコ住宅です。また、住宅の断熱性能を最高等級(※注1)とすることにより、冷暖房エネルギーの削減にも大いに貢献しています。

(※注1) 2000年施行「住宅品質確保促進法」における「住宅性能評価」の基準



スローライフな暮らし

ゼロの100年住宅の街並みが、京都の様々な場所に誕生しています。

時代は急成長から悠長成長へ、暖かい家族と懐かしい友達、歩くスピードが暮らしの速度。四季の移ろいを心に映し自然に親しみながら暮らす。手のひらの農園、自然の恵み、長く持ち続ける大切な道具、なくてはならない部屋の小物、20年着続けているツイードのコート、そんな手触り感のある暮らしが京都の主役。ゼロの100年住宅は、そんなあなたの暮らしとともにあり続けます。



ゼロの「大原三軒民家再生事業」によってリノベーションされた明治後期に建てられた古民家

100年住宅の
ゼロホーム 0120-021-046

ゼロに行こう ゼロ ホーム

京都ものがたり 検索 100年ものがたり 検索

本 社 / 〒603-8242 京都市北区紫野上野町108-1 TEL.075-495-1000(代) FAX.075-493-5680
 支 店 / 〒615-0016 京都市右京区西院西院西院町52-11 TEL.075-321-6966(代) FAX.075-321-6960
 支 店 / 〒606-8151 京都市左京区一乗寺花ノ木町13-1 TEL.075-701-3002(代) FAX.075-701-3455
 支 店 / 〒604-8124 京都市中京区高倉通四條上る都服町574 TEL.075-222-1390(代) FAX.075-222-1308
 支 店 / 〒601-8042 京都市南区東九条西都雲町30-3 TEL.075-671-8001(代) FAX.075-671-8030
 支 店 / 〒660-0082 兵庫県尼崎市水明町4-4 TEL.06-6430-5200(代) FAX.06-6430-5222
 京都南イター展示場 / 〒612-8449 京都市伏見区竹田西小屋ノ内町50 TEL.075-612-0020(代) FAX.075-612-0400
 尼崎展示場 / 〒660-0082 兵庫県尼崎市水明町4-4 TEL.06-6430-5880(代) FAX.06-6430-5881
 マンション事業部 / 〒604-0924 京都市中京区河原町二条西南角 河原町二条ビル9F TEL.075-221-4400(代) FAX.075-221-4477
 管理センター / 〒604-0924 京都市中京区河原町二条西南角 河原町二条ビル9F TEL.075-221-4400(代) FAX.075-221-4477
 販売展示センター / 〒604-8124 京都市中京区高倉通四條上る都服町574 TEL.075-222-1790(代) FAX.075-222-1308

【広告主】 (株)ゼロコーポレーション ■掲載内容についてのご意見やお問い合わせは、当社企画室まで。TEL.075-492-8807(企画室)

http://www.zero-corp.co.jp/